

契約管財課
施設課

区長報告第1号

港区立赤坂中学校等整備工事請負契約の変更について

- 1 件 名 港区立赤坂中学校等整備工事
- 2 契約の相手方 大成・谷沢・大勝建設共同企業体
- 3 工事場所 東京都港区赤坂九丁目2番3号外
- 4 工 期 平成31年3月13日から令和5年8月11日まで
- 5 変 更 内 容
契約金額（税込み）
変更前 9,280,465,000円
変更後 9,302,225,878円
増 額 21,760,878円
- 6 変 更 年 月 日 令和4年12月23日
- 7 基 準 日 令和4年10月3日
- 8 変 更 理 由 公共工事設計労務単価及び資材価格の上昇に対処するため、工事請負契約書約款第24条第6項のインフレスライド条項を適用したことによる変更

インフレスライドについて

国は、令和3年度に実施した公共事業労務費調査に基づき、「令和4年3月から適用する公共工事設計労務単価」を決定しました。

公共工事の品質確保の促進に関する法律は、公共工事の担い手に適正な利潤が確保されるよう、市場実態等を的確に反映し適正に予定価格を設定することとしています。

区は、これを踏まえ、工事請負契約書約款第24条第6項の規定に基づき、インフレスライドを実施します。

インフレスライドの概要

1 インフレスライド

工事請負契約書約款第24条第6項の規定に基づき、契約締結時の労務単価及び資材価格等で積算した契約金額を、インフレーション又はデフレーションを反映した契約金額に変更することをいいます。

(参考) 工事請負契約書約款

第24条

6 予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、契約金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、前各項の規定にかかわらず、契約金額の変更を請求することができる。

2 適用対象工事

令和4年3月1日が工期内にある工事で、かつ、残工期が2月以上あること。

3 変更額（スライド額）の算出方法

(1) スライドの対象・・・A

- ・基準日以降に施工する部分
- ・基準日以降に購入等をする工事材料

※基準日：受注者がスライド協議を請求した日を基本とし、出来高を確認する日

(2) スライドの対象外

- ・基準日時点で施工済み部分
- ・基準日時点で現場搬入済み工事材料

(3) 計算式

変更額（スライド額）＝Aの変動額（基準日時点の工事金額－契約日時点の工事金額）
－Aの契約日時点の工事金額 × 1%